

ASEAN・インド・豪州月報 (2021年9月)

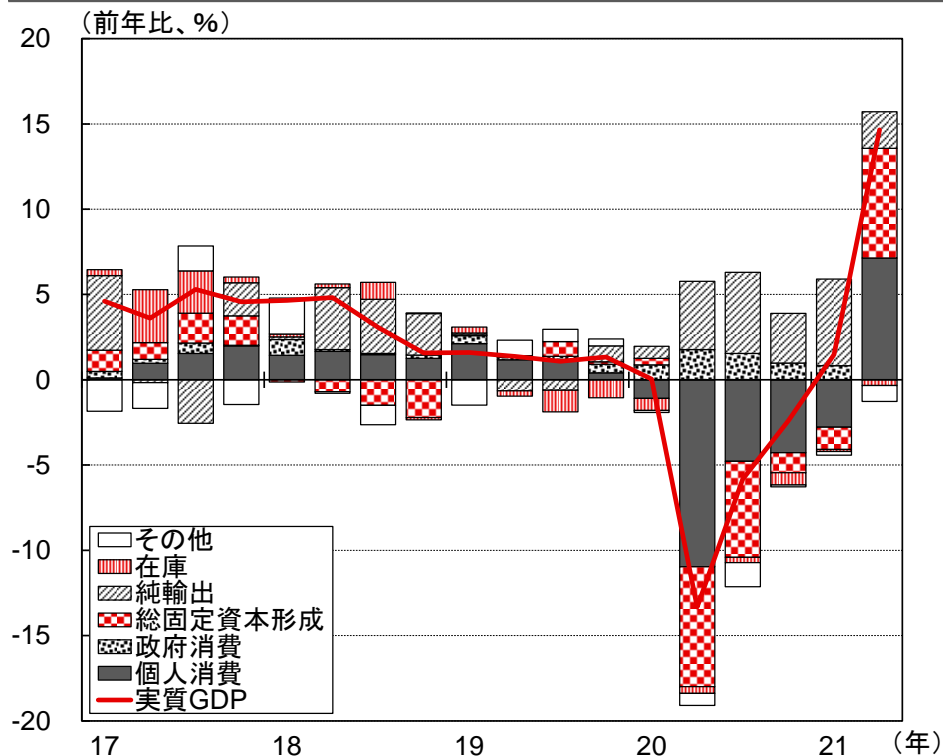
2021年9月6日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室

1. シンガポール

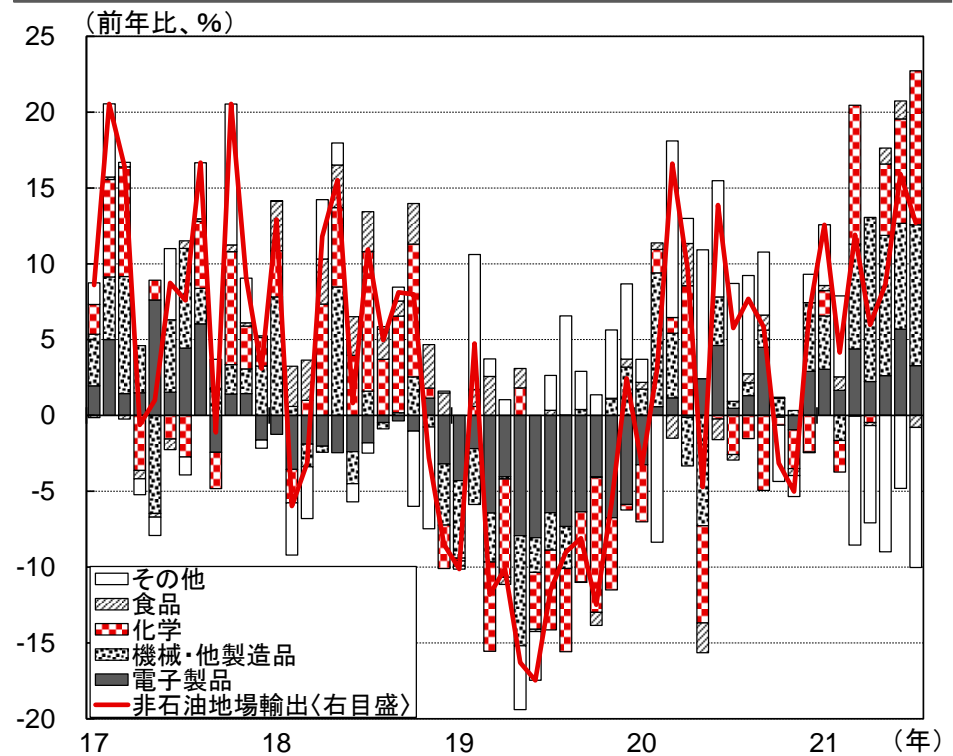
- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+14.7%と2四半期連続でプラスとなるも、実質GDPの水準はコロナ禍前の2019年同期を依然下回っている。需要項目別にみると、『その他』、『在庫』以外が大きくプラス寄与したものの、変異株流入を受けた公衆衛生措置の再強化等が回復の重石となり、個人消費が昨年の落ち込みを取り戻すには至らなかった。
- 7月の非石油地場輸出は前年比+12.7%と引き続き堅調推移。品目別にみると、『機械・他製造品』が同+29.7%、『化学』が同+42.5%となる等、主要品目で総じて力強い動きが継続。仕向け地別にみると、米国向けの減少が全体を下押ししたものの、中国やEU等の多くの地域でプラス推移となった。

シンガポールの実質GDPの推移



(資料)シンガポール貿易産業省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの非石油地場輸出の推移



(資料)シンガポール国際企業庁統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

1. シンガポール

シンガポールの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/7-9	10-12	21/1-3	4-6	21/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	376	374	340								
人口(100万人)	5.64	5.70	5.69								
1人あたりGDP(ドル)	66,677	65,656	59,807								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.5)	(1.3)	(▲5.4)	(▲5.8)	(▲2.4)	(1.5)	(14.7)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(7.0)	(▲1.5)	(7.5)	(11.0)	(11.4)	(11.2)	(17.9)	(27.0)	(28.0)	(16.3)	
小売売上高指数(前年比、%)	(▲0.8)	(▲2.8)	(▲15.3)	(▲8.3)	(▲4.3)	(1.2)	(50.3)	(80.0)	(26.0)	(0.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(0.4)	(0.6)	(▲0.2)	(▲0.3)	(▲0.1)	(0.8)	(2.3)	(2.4)	(2.4)	(2.5)	
輸出(FOB)(100万Sドル)	555,665	532,514	515,645	131,134	133,627	143,039	147,612	47,348	49,685	49,908	
(前年比、%)	(7.9)	(▲4.2)	(▲3.2)	(▲2.2)	(▲2.9)	(6.9)	(26.1)	(29.8)	(22.3)	(16.4)	
輸入(CIF)(100万Sドル)	500,194	489,712	453,467	113,117	116,806	124,355	131,801	41,592	45,043	46,166	
(前年比、%)	(10.6)	(▲2.1)	(▲7.4)	(▲7.6)	(▲7.6)	(2.7)	(28.6)	(32.2)	(28.2)	(22.0)	
貿易収支(100万Sドル)	55,471	42,802	62,177	18,016	16,821	18,684	15,811	5,756	4,643	3,742	
経常収支(100万Sドル)	78,144	72,844	82,489	22,728	19,623	24,423	25,642				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	287,466	279,240	362,088	327,822	362,088	379,548	396,567	396,882	396,567		
SIBOR3カ月(Sドル、%)◎	1.89	1.77	0.41	0.41	0.41	0.44	0.43	0.44	0.43	0.43	
為替(Sドル/USDドル)*	1.349	1.364	1.379	1.374	1.347	1.332	1.333	1.330	1.333	1.354	1.355
株価指数◎	3,068.8	3,222.8	2,843.8	2,466.6	2,843.8	3,165.3	3,130.5	3,164.3	3,130.5	3,166.9	3,055.1

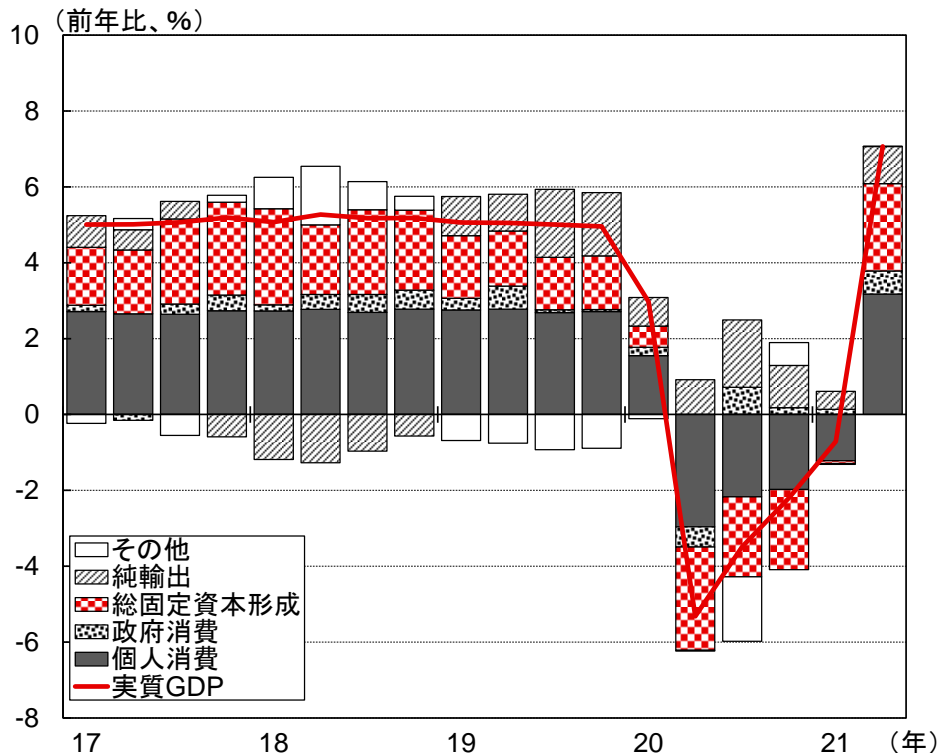
(注)*印: 期中平均値、◎印: 期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

2. インドネシア

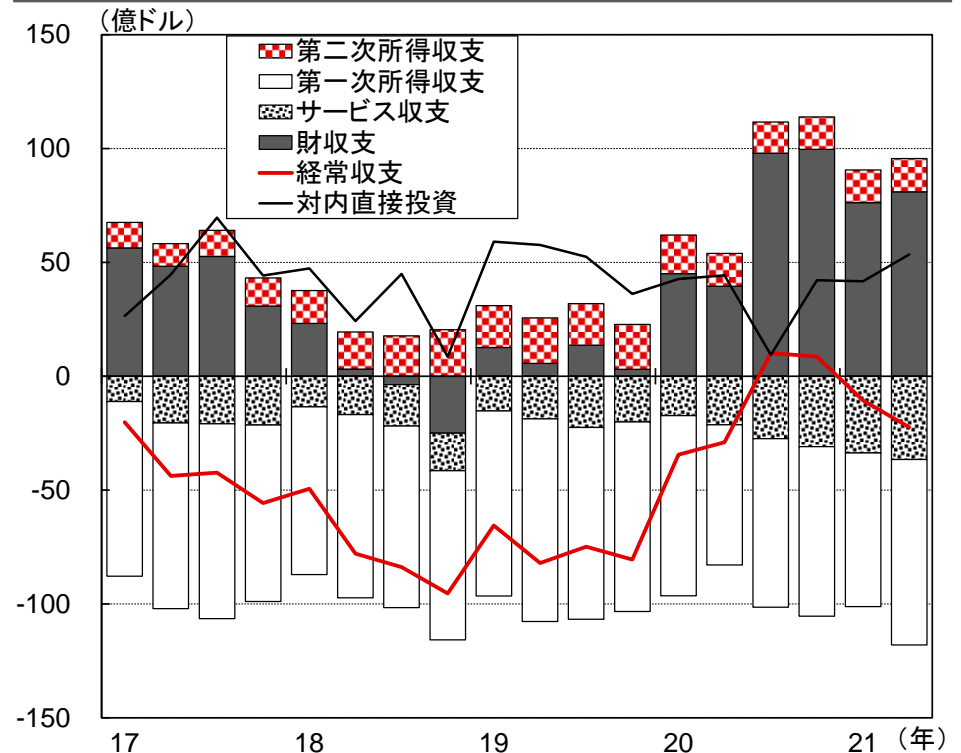
- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+7.1%と5四半期ぶりにプラス転化。コロナ禍を受けて大きく落ち込んだ前年からの反動はあるものの、内外需ともに持ち直しており、実質GDPの水準はコロナ禍前の2019年同期を上回った。
- 4-6月期の経常収支は▲22.3億ドルと2四半期連続の赤字。堅調な財輸出を背景に昨年後半は一時黒字化していたものの、内需回復に伴う輸入の増加等により再度従来の赤字基調に。但し、足元の赤字幅は依然対内直接投資の範囲内に止まる。
- 6月頃から続いた変異株による感染拡大はピークアウト。但し、直近の感染拡大により経済は大きく下押しされており、中銀は7月に、2021年の実質GDP成長率見通しを前年比+3.5~4.3%（従来は同+4.1~5.1%）へと引き下げた。

インドネシアの実質GDPの推移



(資料) インドネシア中央統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

インドネシアの国際収支の推移



(資料) インドネシア中央統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

2. インドネシア

インドネシアの主要経済指標

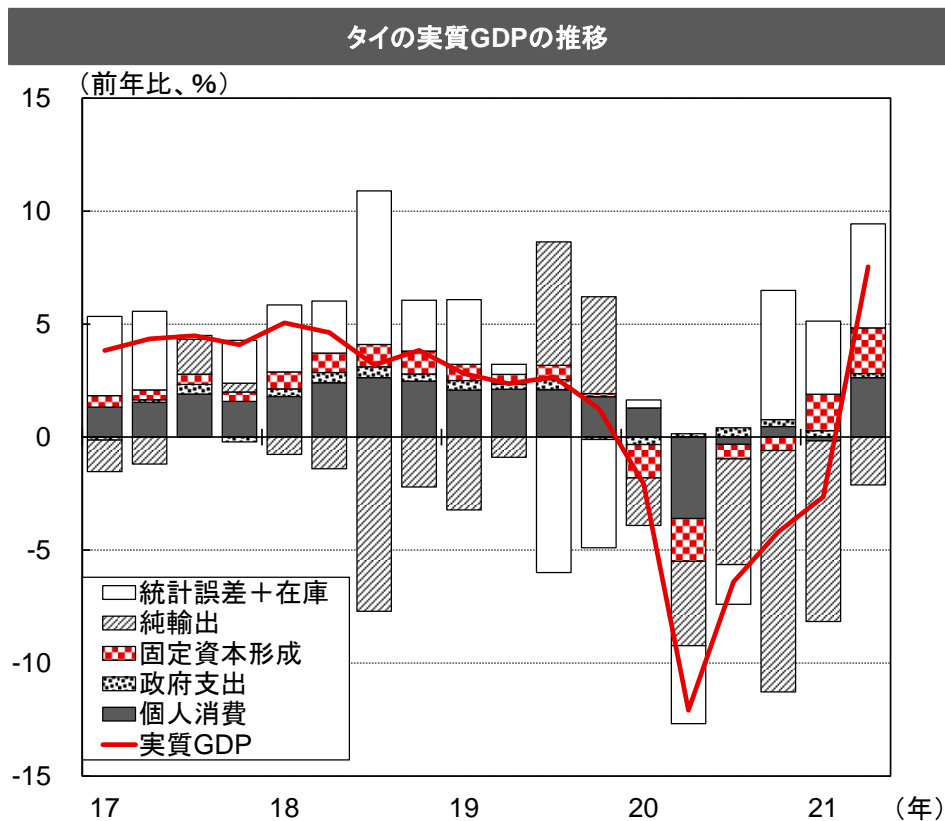
	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/7-9	10-12	21/1-3	4-6	21/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	1,042	1,119	1,059								
人口(100万人)	264.2	266.9	270.2								
1人あたりGDP(ドル)	3,945	4,193	3,920								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.2)	(5.0)	(▲2.1)	(▲3.5)	(▲2.2)	(▲0.7)	(7.1)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.5)	(4.0)	(▲11.3)	(▲19.6)	(▲12.6)						
国内自動車販売(台)	1,151,284	1,030,126	532,027	111,114	159,981	187,026	206,440	54,812	72,720	66,639	
(前年比、%)	(6.9)	(▲10.5)	(▲48.4)	(▲59.3)	(▲41.8)	(▲21.0)	(758.7)	(1,443.6)	(476.1)	(163.6)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(3.2)	(2.8)	(2.0)	(1.4)	(1.6)	(1.4)	(1.5)	(1.7)	(1.3)	(1.5)	(1.6)
輸出(FOB)(100万ドル)	180,013	167,683	163,192	40,701	46,161	48,904	53,966	16,933	18,542	17,703	
(前年比、%)	(6.6)	(▲6.8)	(▲2.7)	(▲6.6)	(6.7)	(17.2)	(55.9)	(62.0)	(54.4)	(29.3)	
輸入(CIF)(100万ドル)	188,711	171,276	141,569	32,777	37,889	43,382	47,658	14,235	17,218	15,114	
(前年比、%)	(20.2)	(▲9.2)	(▲17.3)	(▲25.4)	(▲15.1)	(10.8)	(50.2)	(68.7)	(60.0)	(44.4)	
貿易収支(100万ドル)	▲8,699	▲3,593	21,623	7,925	8,273	5,522	6,308	2,698	1,324	2,589	
経常収支(100万ドル)	▲30,633	▲30,279	▲4,452	1,022	862	▲1,057	▲2,231				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	117,425	125,339	131,139	130,367	131,139	132,850	132,654	131,586	132,654		
7日物リバースレポレート◎	6.00	5.00	3.75	4.00	3.75	3.50	3.50	3.50	3.50	3.50	3.50
為替(ルピア/ドル)*	14,250	14,146	14,577	14,718	14,382	14,184	14,418	14,343	14,340	14,511	14,398
株価指数◎	6,194.5	6,299.5	5,979.1	4,870.0	5,979.1	5,985.5	5,985.5	5,947.5	5,985.5	6,070.0	6,150.3

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

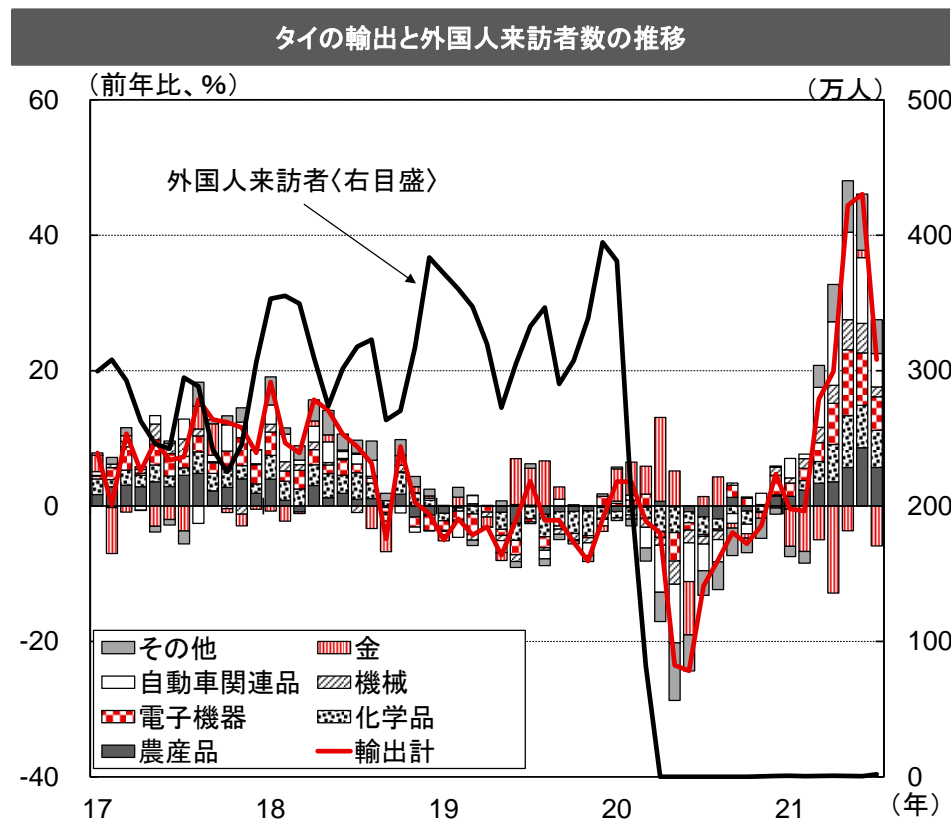
(資料)インドネシア中央銀行、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

3. タイ

- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+7.5%と6四半期ぶりにプラス転化したものの、実質GDP水準はコロナ禍前の2019年同期を下回った。5月頃から変異株の流入による感染拡大が続き、個人消費の回復が緩やかなものに止まったほか、入国制限が続き観光業の回復が遅れていることから純輸出が引き続きマイナス寄与となった。
- 7月の財輸出は前年比+21.7%と大幅に増加、水準はコロナ禍前の2019年同月を上回っており引き続き堅調に推移。品目別にみると、『電子機器』が同+23.5%、『化学品』が同+53.3%と全体をけん引。一方、外国人来訪者は略ゼロの苦境が続く。
- 政府は、10月からの入国規制の大幅な緩和を表明する等、主力産業である観光業の立て直しを目指しているが、足元の感染状況からすると年内の観光業の本格回復は引き続き見通し難い。



(資料)タイ国家経済社会開発統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成



(資料)タイ中央銀行統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

3. タイ

タイの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/7-9	10-12	21/1-3	4-6	21/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	507	544	502								
人口(100万人)	66.4	66.6	66.2								
1人あたりGDP(ドル)	7,629	8,179	7,580								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.2)	(2.3)	(▲6.1)	(▲6.4)	(▲4.2)	(▲2.6)	(7.5)				
製造業生産指数(前年比、%)	(3.9)	(▲3.4)	(▲9.3)	(▲8.5)	(▲1.6)	(0.8)	(20.6)	(25.7)	(18.3)	(5.1)	
民間消費指数(前年比、%)	(4.6)	(2.3)	(▲1.9)	(▲0.0)	(1.8)	(▲1.1)	(4.3)	(0.8)	(▲0.6)	(▲8.1)	
自動車販売台数(台)	1,041,739	1,007,552	792,146	206,125	257,381	194,137	179,054	55,948	64,974	52,442	
(前年比、%)	(19.5)	(▲3.3)	(▲21.4)	(▲13.4)	(4.8)	(▲3.0)	(39.3)	(38.4)	(11.9)	(▲11.6)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.1)	(0.7)	(▲0.8)	(▲0.7)	(▲0.4)	(▲0.5)	(2.4)	(2.4)	(1.2)	(0.5)	(▲0.0)
失業率(%)*	1.1	1.0	1.6	1.9	1.9						
輸出(FOB)(100万ドル)	251,108	242,701	226,984	58,127	58,176	64,004	67,761	22,925	23,555	22,546	
(前年比、%)	(7.5)	(▲3.3)	(▲6.5)	(▲7.9)	(▲1.4)	(5.0)	(36.2)	(44.4)	(46.1)	(21.7)	
輸入(FOB)(100万ドル)	228,720	215,976	186,128	44,006	49,478	56,615	58,048	19,548	19,650	19,185	
(前年比、%)	(13.7)	(▲5.6)	(▲13.8)	(▲20.1)	(▲6.7)	(9.5)	(41.8)	(56.6)	(45.8)	(36.6)	
貿易収支(100万ドル)	22,388	26,725	40,856	14,121	8,698	7,389	9,713	3,378	3,906	3,361	
経常収支(100万ドル)	28,423	38,206	17,597	7,195	▲750	▲3,419	▲5,227	▲2,624	▲1,305	▲680	
資本収支(100万ドル)	▲13,204	▲15,656	▲5,466	▲4,085	▲2,792	▲5,749					
対外債務残高(100万ドル)◎	163,103	171,885	190,155	171,632	190,155	186,397					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	199,296	216,821	248,750	241,725	248,750	237,090	232,637	236,823	232,637	233,782	
翌日物レポ金利(%)◎	1.75	1.25	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
為替(パーツ/ドル)*	32.32	31.04	31.29	31.34	30.61	30.29	31.37	31.30	31.46	32.62	33.10
株価指数◎	1,563.9	1,579.8	1,449.4	1,237.0	1,449.4	1,587.2	1,587.8	1,593.6	1,587.8	1,521.9	1,638.8

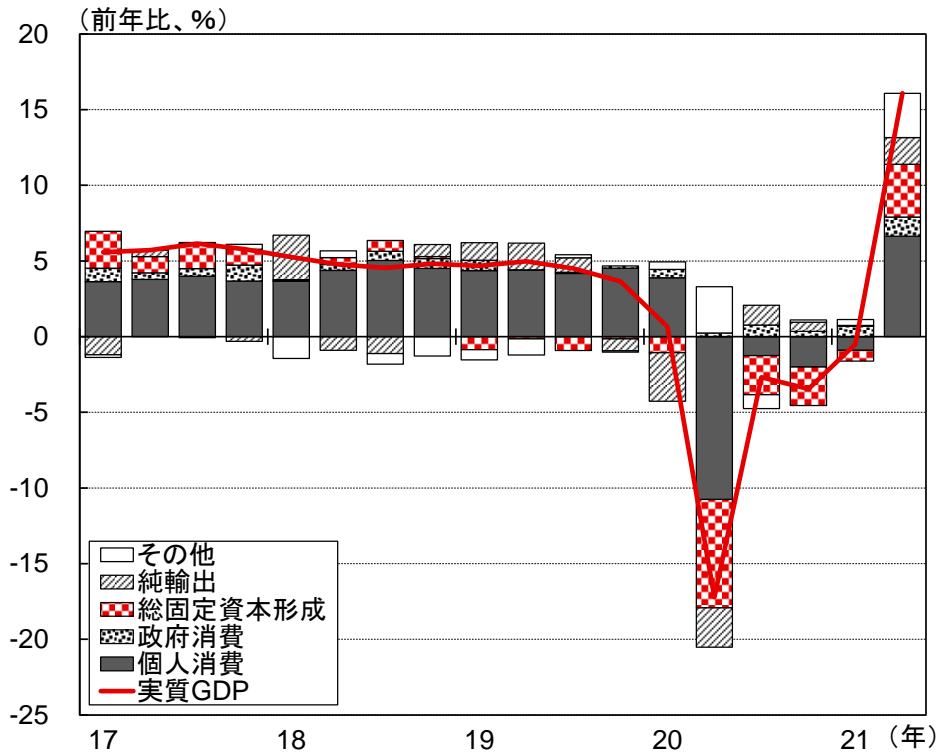
(注)*印: 期中平均値、◎印: 期末値、輸出入および貿易収支は国際収支ベース。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

4. マレーシア

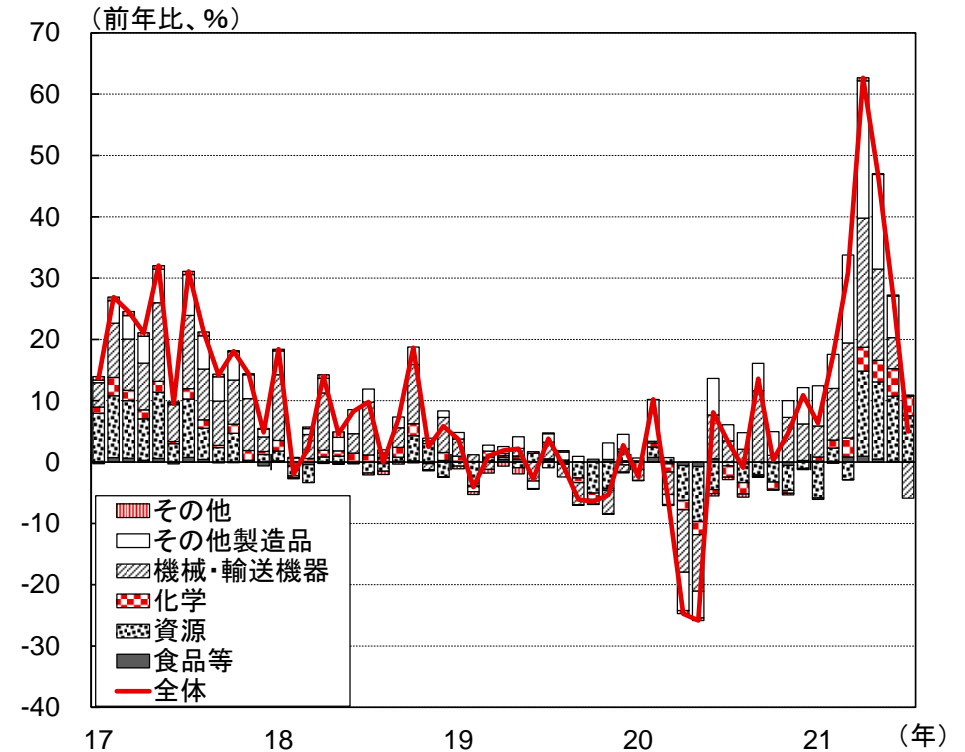
- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+16.1%と、前年の落ち込みからの反動で5四半期ぶりにプラス転化したものの、実質GDP水準は引き続きコロナ禍前の2019年同期を下回った。
- 7月の輸出は前年比+5.0%、水準はコロナ禍前の2019年同月を上回っており引き続き堅調に推移。5月以降の感染拡大による操業規制の長期化を受けて『機械・輸送機器』が同▲12.2%と減少したものの、『資源』は同+39.6%と好調に推移。
- なお、足元の感染拡大は深刻であり、人口当たりの感染者数ではASEAN域内最多。感染収束には時間を要すると見込まれており、政府は8月に、2021年の実質GDP成長率見通しを前年比+3.0~4.0%（従来は同+6.0~7.5%）へと引き下げた。

マレーシアの実質GDPの推移



(資料) マレーシア統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの輸出の推移



(資料) マレーシア統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

4. マレーシア

マレーシアの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/7-9	10-12	21/1-3	4-6	21/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	359	365	338								
人口(100万人)	32.4	32.5	32.6								
1人あたりGDP(ドル)	11,084	11,234	10,369								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.8)	(4.4)	(▲5.6)	(▲2.7)	(▲3.4)	(▲0.5)	(16.1)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(3.1)	(2.4)	(▲4.4)	(0.7)	(▲0.4)	(3.9)	(22.6)	(26.1)	(1.4)		
自動車販売台数(台)	598,598	604,281	528,130	170,464	184,121	139,491	106,496	46,663	1,921	7,086	
(前年比、%)	(3.8)	(0.9)	(▲12.6)	(16.2)	(14.2)	(32.5)	(56.0)	(99.7)	(▲95.7)	(▲88.0)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.0)	(0.7)	(▲1.1)	(▲1.4)	(▲1.5)	(0.5)	(4.2)	(4.4)	(3.4)	(2.2)	
輸出(FOB)(100万リンギット)	1,003,587	995,072	983,827	262,329	271,759	282,190	303,390	92,313	105,487	97,321	
(前年比、%)	(7.3)	(▲0.8)	(▲1.1)	(5.1)	(5.2)	(18.0)	(44.0)	(47.0)	(27.2)	(5.0)	
輸入(CIF)(100万リンギット)	879,804	849,411	800,481	200,355	211,664	223,507	247,021	78,560	83,230	83,637	
(前年比、%)	(5.2)	(▲3.5)	(▲5.8)	(▲6.2)	(▲4.4)	(10.0)	(33.3)	(48.4)	(32.1)	(24.0)	
貿易収支(100万リンギット)	123,783	145,661	183,345	61,973	60,095	58,683	56,369	13,754	22,256	13,683	
経常収支(100万リンギット)	32,295	52,918	60,007	24,844	18,629	12,294	14,411				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	99,850	101,726	105,280	102,637	105,280	106,523	108,907	108,900	108,907	108,873	
翌日物政策金利(%)◎	3.25	3.00	1.75	1.75	1.75	1.75	1.75	1.75	1.75	1.75	1.75
為替(リンギ/ドル)*	4.04	4.14	4.20	4.20	4.11	4.07	4.13	4.13	4.13	4.20	4.22
株価指数◎	1,690.6	1,588.8	1,627.2	1,504.8	1,627.2	1,573.5	1,532.6	1,583.6	1,532.6	1,494.6	1,601.4

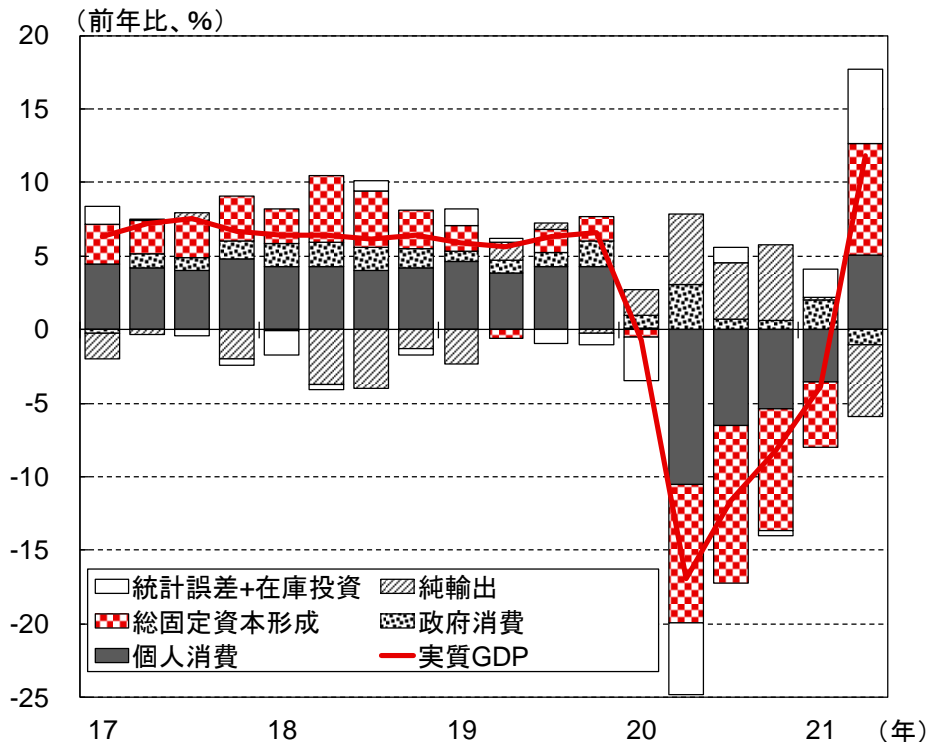
(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)マレーシア中央銀行、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

5. フィリピン

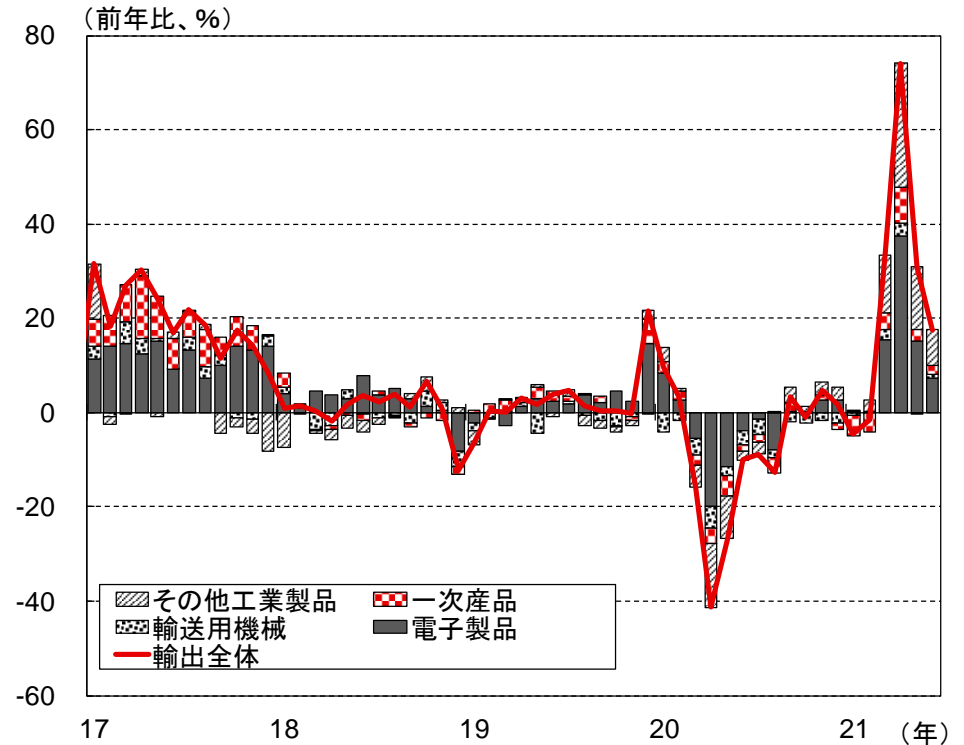
- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+11.8%と6四半期ぶりにプラスに転じたものの、実質GDP水準は引き続きコロナ禍前の2019年同期を下回った。輸入の回復により純輸出がマイナス寄与に転じたほか、公衆衛生措置が継続した影響で個人消費が昨年の落ち込みを取り戻すには至らなかった。
- 6月の輸出は前年比+17.6%と4ヵ月連続で増加、水準はコロナ禍前の2019年同月を上回った。品目別では、『電子製品』が同+12.3%と好調を維持。
- 日次新規感染者数が9月に入り過去最高を更新したほか、ワクチン接種も遅れているため、厳格な行動制限が継続。政府は8月、2021年の実質GDP成長率見通しを前年比+4.0~5.0%（従来は+6.0~7.0%）へと引き下げた。

フィリピンの実質GDP成長率の推移



(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの輸出の推移



(資料)フィリピン自動車工業会統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

5. フィリピン

フィリピンの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/7-9	10-12	21/1-3	4-6	21/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	347	377	361								
人口(100万人)	105.8	107.3	108.8								
1人あたりGDP(ドル)	3,280	3,512	3,323								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.3)	(6.1)	(▲9.6)	(▲11.6)	(▲8.3)	(▲3.9)	(11.8)				
製造業生産指数(前年比、%)	(7.1)	(▲8.8)	(▲40.5)	(▲69.4)	(▲20.9)	(▲42.2)	(256.7)	(263.2)	(453.1)		
国内自動車販売(台)	357,410	399,911	223,793	62,971	75,781	70,312	62,455	22,062	22,550	21,498	
(前年比、%)	(▲16.0)	(11.9)	(▲44.0)	(▲38.3)	(▲30.8)	(8.9)	(204.7)	(360.8)	(44.8)	(4.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(5.2)	(2.5)	(2.6)	(2.5)	(3.1)	(4.5)	(4.4)	(4.5)	(4.1)	(4.0)	
輸出(FOB)(100万ドル)	69,307	70,927	65,215	17,484	18,024	17,677	18,227	5,942	6,505		
(前年比、%)	(0.9)	(2.3)	(▲8.1)	(▲6.2)	(1.7)	(8.4)	(36.1)	(30.8)	(17.6)		
輸入(CIF)(100万ドル)	112,841	111,593	89,812	24,065	24,666	26,020	27,322	9,112	9,332		
(前年比、%)	(17.4)	(▲1.1)	(▲19.5)	(▲16.1)	(▲11.6)	(5.1)	(67.4)	(55.6)	(34.2)		
貿易収支(100万ドル)	▲ 43,533	▲ 40,666	▲ 24,597	▲ 6,581	▲ 6,642	▲ 8,343	▲ 9,095	▲ 3,171	▲ 2,826		
経常収支(100万ドル)	▲ 8,877	▲ 3,047	12,979	4,166	4,173	▲ 614					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	71,040	79,824	98,512	88,849	98,512	95,370	96,888	97,344	96,888	98,003	
TBレート金利◎	5.36	3.19	1.01	1.15	1.01	1.21	1.11	1.27	1.11	1.06	1.07
為替(ペソ/ドル)*	52.66	51.80	49.62	48.94	48.27	48.28	48.18	47.96	48.12	49.94	50.23
株価指数◎	7,466.0	7,815.3	7,139.7	5,864.2	7,139.7	6,443.1	6,901.9	6,628.5	6,901.9	6,270.2	6,855.4

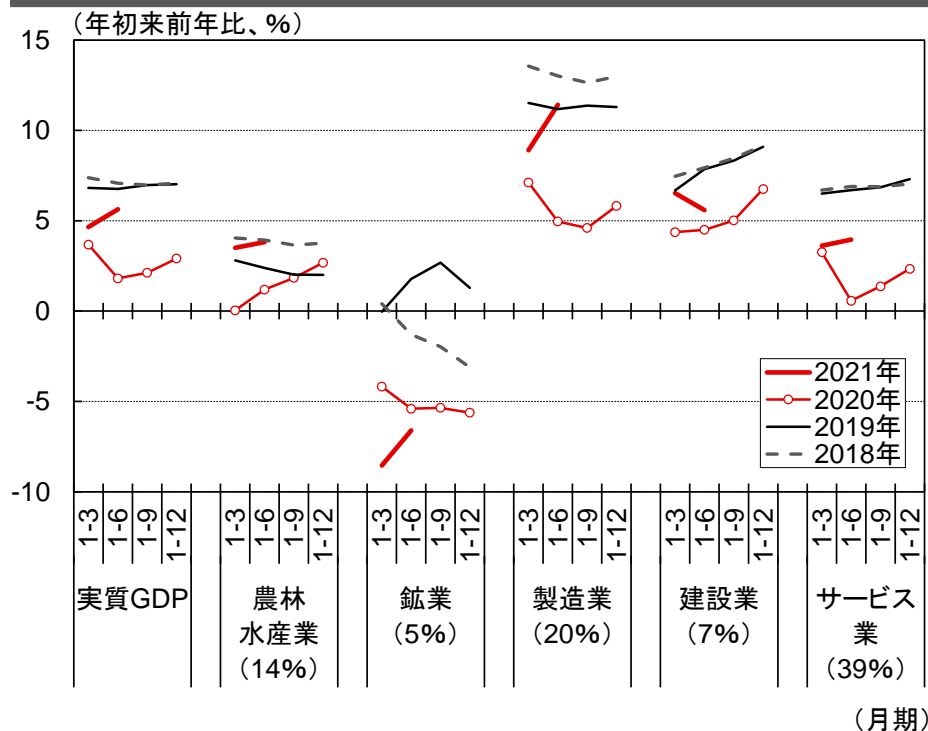
(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

6. ベトナム

- 1-6月期の実質GDP成長率は前年比+5.6%と1-3月期から加速。産業別にみると、『建設業』の伸びは鈍化したものの、『鉱業』の減少率が縮小、『製造業』はプラス幅が拡大。
- 8月の鉱工業生産は前年比▲7.4%とマイナス転化。内訳をみると、『鉱業』はマイナス幅が縮小したものの、『電力・ガス』は伸びが鈍化し、『製造業』はマイナスに転じた。感染抑制のため、企業に対して厳しい操業制限が行われていることが重石となっているとみられる。
- なお、5月以降変異株の感染拡大が続いており、ワクチン確保も遅れていることから、行動制限は長期化する可能性が高い。

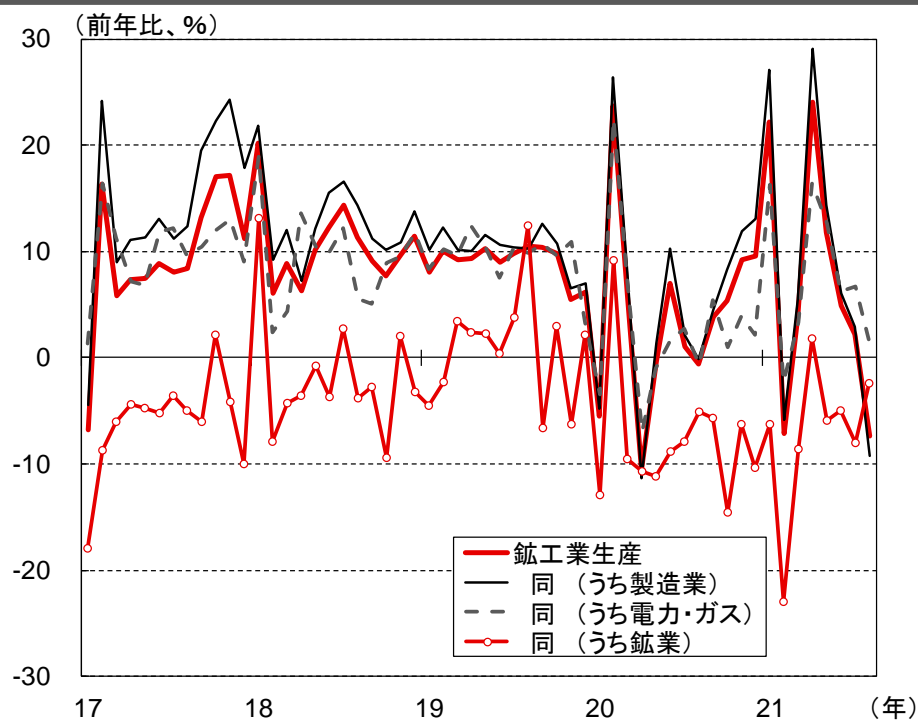
ベトナムの産業別実質GDP成長率の推移



(注) 年初来累計値。産業名下の()内はGDPに占めるシェア(2020年)。

(資料) ベトナム統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの鉱工業生産の推移



(注) 2018年から基準変更。

(資料) ベトナム統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

6. ベトナム

ベトナムの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/7-9	10-12	21/1-3	4-6	21/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	245	262	271								
人口(100万人)	95.4	96.5	97.6								
1人あたりGDP(ドル)	2,571	2,715	2,779								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.1)	(7.0)	(2.9)	(2.7)	(4.5)	(4.7)	(6.6)				
鉱工業生産(前年比、%)	(10.2)	(9.1)	(3.4)	(4.0)	(6.6)	(7.1)	(11.7)	(11.8)	(4.9)	(2.2)	(▲7.4)
国内自動車販売(台)	276,234	305,786	284,150	69,817	111,445	66,191	69,123	22,152	20,562	14,457	
(前年比、%)	(10.2)	(10.7)	(▲7.1)	(▲4.7)	(28.3)	(31.9)	(31.1)	(19.3)	(▲11.8)	(▲38.1)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.5)	(2.8)	(3.2)	(3.2)	(1.4)	(0.3)	(2.7)	(2.9)	(2.4)	(2.6)	(2.8)
輸出(FOB)(100万ドル)	243,697	264,267	282,629	79,776	80,088	78,395	79,947	26,193	27,204	27,865	26,200
(前年比、%)	(13.3)	(8.4)	(6.9)	(10.7)	(15.0)	(23.7)	(34.7)	(36.6)	(20.4)	(11.9)	(▲5.4)
輸入(CIF)(100万ドル)	236,869	253,393	262,691	68,980	76,810	75,572	83,700	28,267	27,659	29,112	27,500
(前年比、%)	(11.2)	(7.0)	(3.7)	(3.7)	(16.3)	(26.8)	(46.0)	(57.9)	(34.3)	(31.8)	(21.2)
貿易収支(100万ドル)	6,828	10,874	19,938	10,796	3,278	2,823	▲ 3,753	▲ 2,074	▲ 455	▲ 1,247	▲ 1,300
経常収支(100万ドル)	5,899	13,101	12,487	8,276	1,698	350					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	55,453	78,335	94,834	88,740	94,834	98,311		101,660			
リファイナンスレート◎	6.25	6.00	4.00	4.50	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
為替(ドン/ドル)*	23,032	23,231	23,223	23,173	23,153	23,047	23,038	23,050	23,002	23,005	22,850
株価指数 ◎	892.54	960.99	1,103.87	905.21	1,103.87	1,191.44	1,408.55	1,328.05	1,408.55	1,310.05	1,331.47

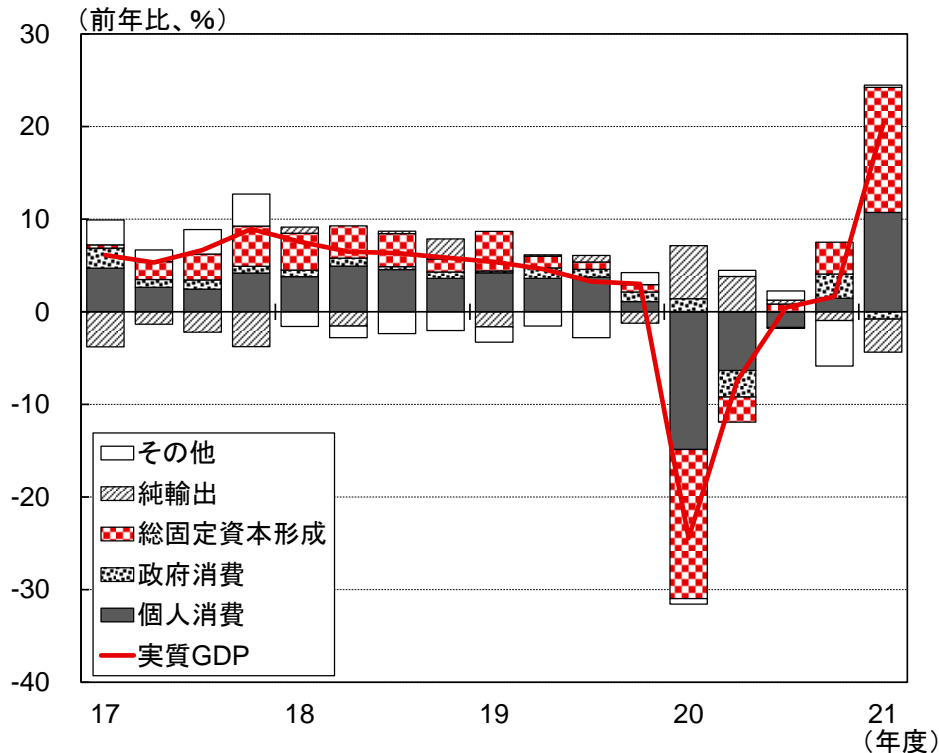
(注)*印: 期中平均値、◎印: 期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

7. インド

- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+20.1%と、昨年の落ち込みからの反動で大幅に増加。但し、5月頃に生じた変異株の感染急拡大が個人消費を中心に景気回復の重石となったことで、実質GDP水準はコロナ禍前の2019年同期を下回った。
- 感染拡大のピークであった5月に、各地で厳格なロックダウンが実施されたことを受け人出は急減。これに伴い自動車販売台数も大きく落ち込んだが、その後はロックダウンの解除に伴い人出は回復、7月の自動車販売台数も26.4万台と持ち直し。

インドの実質GDPの推移



(資料) インド中央統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

インドの乗用車販売台数と人出の推移



(資料) Google社、インド自動車販売協会統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

7. インド

インドの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	18年度	19年度	20年度	20/7-9	10-12	21/1-3	4-6	21/5	6	7	8
名目GDP(10億ドル)	2,701	2,870	2,666								
人口(100万人)	1,327	1,341	1,355								
1人あたりGDP(ドル)	2,036	2,140	1,968								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.5)	(4.0)	(▲7.3)	(▲7.4)	(0.5)	(1.6)	(20.1)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(3.8)	(▲0.8)	(▲8.5)	(▲5.7)	(1.7)	(6.0)	(44.9)	(28.6)	(13.6)		
乗用車販売台数(台)	3,377,450	2,648,668	2,486,948	670,722	828,190	848,873	581,311	88,045	231,633	264,442	
(前年比、%)	(2.7)	(▲21.6)	(▲6.1)	(12.8)	(10.8)	(36.3)	(317.7)	(162.5)	(119.3)	(44.7)	
卸売物価指数(前年比、%)	(4.3)	(1.7)	(1.3)	(0.5)	(1.9)	(5.1)	(12.0)	(13.1)	(12.1)	(11.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.4)	(4.8)	(6.2)	(6.9)	(6.4)	(4.9)	(5.6)	(6.3)	(6.3)	(5.6)	
輸出(100万ドル)	330,079	313,289	290,848	74,039	75,709	89,839	95,448	32,269	32,498	35,430	33,140
(前年比、%)	(8.8)	(▲5.1)	(▲7.2)	(▲5.4)	(▲4.2)	(19.6)	(86.2)	(68.1)	(48.3)	(49.9)	(45.2)
輸入(100万ドル)	514,050	474,707	392,585	89,807	110,818	130,909	126,144	38,551	41,872	46,400	47,010
(前年比、%)	(10.6)	(▲7.7)	(▲17.3)	(▲23.9)	(▲4.6)	(18.4)	(106.6)	(68.7)	(98.3)	(63.0)	(51.5)
貿易収支(100万ドル)	▲183,971	▲161,418	▲101,737	▲15,768	▲35,109	▲41,070	▲30,697	▲6,282	▲9,374	▲10,970	▲13,870
経常収支(100万ドル)	▲57,180	▲24,550	24,011	15,275	▲2,212	▲8,135					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	390,268	447,527	543,284	508,527	549,087	543,284	575,511	560,788	575,511		
レポレート(%)◎	6.25	4.40	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
為替(ルピー/ドル)*	69.89	70.88	74.20	74.39	73.74	72.89	73.73	73.27	73.56	74.53	
株価指数◎	38,673	29,468	49,509	38,068	47,751	49,509	52,483	51,937	52,483	52,587	57,552

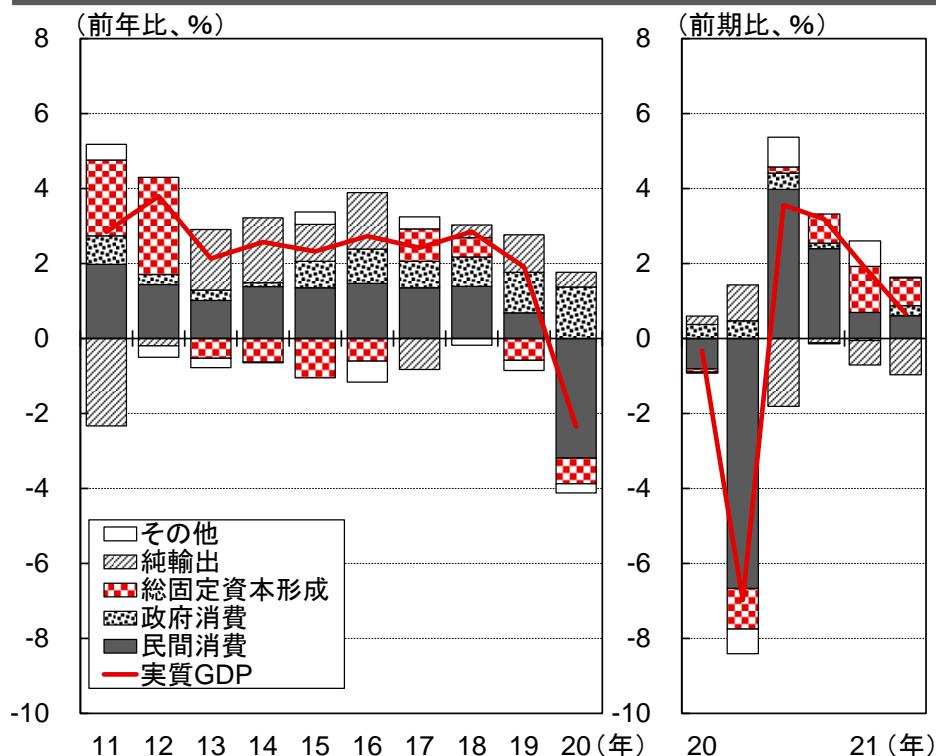
(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)インド準備銀行、中央統計局、CEIC等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

8. 豪州

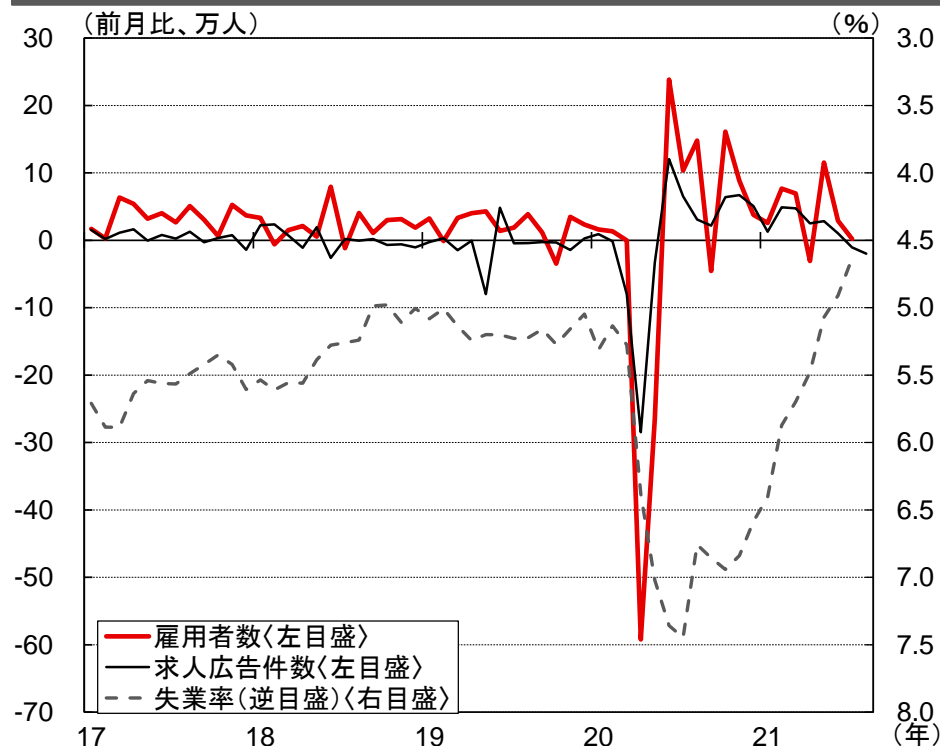
- 4-6月期の実質GDP成長率は、前期比+0.7%と前期(同+1.9%)から減速したものの4四半期連続でプラスを維持。5月までは感染拡大を抑制できており、内需が全体をけん引。
- 7月の失業率は4.6%と改善が続いており、雇用者数も前月比+0.2万人と拡大ペースは鈍化したものの増勢を維持。但し、6月頃からの変異株流入に伴って各地で再導入されているロックダウンの解除が遅れており、8月の求人広告件数は同▲2.0万件と2カ月連続で減少。雇用環境の改善ペースが緩む可能性には留意。

豪州の実質GDPの推移



(資料) 豪州統計局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

豪州の雇用関連指標の推移



(資料) 豪州統計局統計等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

8. 豪州

豪州の主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/7-9	10-12	21/1-3	4-6	21/5	6	7	8
実質GDP成長率(前年比、%)○	2.9	1.9	▲ 2.5	▲ 3.6	▲ 0.9	1.3	9.6				
小売売上高(億豪ドル)○	3,208	3,296	3,514	894	916	915	928	312	306	298	
(前年比、%)	(3.0)	(2.7)	(6.6)	(8.2)	(10.0)	(7.2)	(11.1)	(7.7)	(2.9)	(▲3.1)	
自動車販売台数(万台)○	115.3	106.3	91.7	20.2	27.2	26.4	30.4	10.1	11.1	8.4	8.1
(前年比、%)	(▲3.0)	(▲7.8)	(▲13.7)	(▲21.2)	(8.2)	(13.0)	(45.3)	(68.3)	(0.4)	(16.1)	(33.1)
住宅建設許可件数(万件)○	21.1	17.6	18.6	4.5	5.4	6.1	6.2	2.0	1.9	1.8	
(前年比、%)	(▲5.9)	(▲16.8)	(5.7)	(7.7)	(20.6)	(34.6)	(50.5)	(54.5)	(51.6)	(21.5)	
失業率○	5.3	5.2	6.5	7.0	6.8	6.0	5.2	5.1	4.9	4.6	
賃金指数(除く賞与、前年比、%)○	(2.2)	(2.3)	(1.7)	(1.4)	(1.4)	(1.5)	(1.8)				
消費者物価指数(前年比、%)	(1.9)	(1.6)	(0.8)	(0.7)	(0.9)	(1.1)	(3.8)				
輸出(億豪ドル)○	4,384	4,928	4,364	1,009	1,111	1,184	1,262	421	439	460	
(前年比、%)	(13.3)	(12.4)	(▲11.4)	(▲21.1)	(▲9.7)	(▲0.6)	(20.0)	(24.1)	(26.1)	(38.0)	
輸入(億豪ドル)○	4,160	4,252	3,618	875	910	935	968	324	327	338	
(前年比、%)	(10.1)	(2.2)	(▲14.9)	(▲19.4)	(▲13.5)	(▲5.8)	(14.2)	(17.4)	(16.9)	(12.3)	
貿易収支(億豪ドル)○	225	675	745	134	201	248	294	97	111	121	
経常収支(億豪ドル)○	▲ 399	111	527	113	173	189	205				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	51,048	56,364	39,620	39,647	39,620	44,594	44,479	43,478	44,479	42,909	
政策金利(%)◎	1.50	0.75	0.10	0.25	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
3ヵ月物金利(%)◎	2.09	0.93	0.01	0.08	0.01	0.04	0.03	0.03	0.03	0.02	0.01
10年物国債利回り(%)◎	2.32	1.37	0.97	0.84	0.97	1.74	1.49	1.61	1.49	1.14	1.12
為替(USD/AUD)*	0.748	0.695	0.691	0.715	0.730	0.773	0.770	0.776	0.765	0.742	0.730
株価指数◎	5,646	6,684	6,587	5,816	6,587	6,791	7,313	7,162	7,313	7,393	7,535

(注)*印: 期中平均値、◎印: 期末値、○印: 季節調整値

(資料) 豪州統計局、連邦準備銀行、連邦自動車産業会議所統計、Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当部はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室
〒100-8388 東京都千代田区丸の内2-7-1

照会先：野瀬 陽平 e-mail: youhei_nose@mufg.jp
鷹巢 里奈 e-mail: rina_takasu@mufg.jp